

労働時間管理ルールの遵守と業務改革に取り組みます

・ 労働時間の正しい記録を徹底します

本人 始業・終業時間以外の打刻や時間入力、記録の不正な改変はしません

上司 上司は、部下が労働時間を正しく記録しているかを必ず確認し、必要に応じて修正を指示・指導します

・ 全員が業務改革に取り組みます

本人 一人ひとりが業務改革の“たね”を見つけて、チームで解決します

上司 業務の『やめる・まとめる・偏りをなくす』を決断・実行します

・ 対話を通じて推進します

本人 業務の進捗や業務の課題を、上司やチームに共有・相談します

上司 部下やチームが持つ課題を十分に把握するために、『対話の時間』と『対話の風土』をつくります

株式会社三越伊勢丹ホールディングス 取締役 代表執行役社長 CEO 細谷 敏幸

三越伊勢丹グループ労働組合 本部執行委員長 菊池 史和